



地域交通運行確保・運行支援事業

持続可能でしなやかな「まち」づくり

- 公共交通のサービスレベルが低い地域等において、通勤・通学・通院・買物等、市民の日常生活に必要な移動手段の確保に向け、地域住民が中心となった取り組みを支援しています。



地域の実情に見合った交通となるように、地域住民が主体となり、運行事業者・仙台市と三者協働により、仙台市が派遣する専門家の助言を受けながら、地域課題の把握や地域の合意形成、運行計画など、丁寧に検討を進めます。



地域の検討組織は、引き続き専門家の助言を受けながら、具体的な運行ルートや停留所、運行ダイヤ、運賃などの運行計画を検討し、試験運行、実証運行を行い持続可能性を検証します。



実証運行で地域交通の効率性や持続性などが確認できれば、本格運行へと至ります。地域の検討組織で継続的に収支状況を確認して利用促進の取り組みを実施し、必要に応じて運行計画の見直しを行います。

企業の皆様へのメッセージ

公共交通のサービスレベルが低い地域にお住まいの方々にとって、生活に欠かすことのできない移動手段の確保は大きな課題です。持続可能な地域の足の確保に向けた、地域の皆様が主体となった取り組みへの後押しをお願いいたします。